

公式試合記録



公益社団法人 日本ホッケー協会

大会名： 2016年 全国高等学校ホッケー選手権大会

試合番号 17	備考 男子2回戦	年 平成 28	月 7	日 31	時間 14:15	場所 陸上競技場	ピッチ 天然芝
------------	-------------	------------	--------	---------	-------------	-------------	------------

チーム名
富山県立石動高等学校

試合	1	-	1
(前半)	1	-	1
(後半)	0	-	0
SO戦	1	-	3

チーム名
天理高等学校

	先発	背番号	氏名	G	Y	R
1	✓	1 GK	荒谷 惇之介			
2	✓	2 C	長谷川 拓馬			
3	✓	3	折田 開都			
4	✓	4	米田 一輝			
5	✓	5	沼田 空			
6	✓	6	細川 由博			
7	✓	7	柴田 翔哉	68		
8	✓	8	坂田 理千翔			
9	✓	9	河邊 皓星			
10	✓	10	松 本樹貴			
11		10	沼田 玲温			
12		13	酒井 詳司			
13		18	濱木 良介			
14	✓	14	浦島 航大			
15		10	白樫 樹也			

	先発	背番号	氏名	G	Y	R
1	✓	1 GK	松田 歩			
2	✓	2 C	霧下 義貴			
3	✓	3	竹林 浩斗			
4	✓	4	森 紘之			
5	✓	5	高出 樹			
6		6	田村 亮			
7	✓	7	伊野 友祐			
8	✓	8	沖原 爽一郎			
9	✓	9	藤沢 颯人			
10		18	深見 泰雅			
11	✓	11	永吉 拳			
12		23	久保庭 昌太郎		32	
13		12	小島 歩			
14	✓	14	菅原 勇大			
15	✓	15	濱田 康平			

時間	No.	種	時間	No.	種	時間	No.	種	時間	No.	種	時間	No.	種	時間	No.	種	時間	No.	種	
14	15	FG																			

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	順番	守備者	先・後	SO戦	先・後	守備者	順番	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
					4	10	3	9	5	No.	1	後攻		先行	1	No.	8	2	7	11	5					

5	4	3	2	1	チャレンジ権	1	2	3	4	5
					○/×					

監督 穴田 直樹

監督 松尾 佳彦

アンパイア 藤原 信幸

アンパイア 野澤 達

Rアンパイア 山口 千恵美

ジャッジ 小谷 英寿

Sアンパイア

ジャッジ 安東 裕子

Sアンパイア

T O 杉原 治

公式試合記録【戦評】



公益社団法人 日本ホッケー協会

大会名: 2016年 全国高等学校ホッケー選手権大会

試合番号	備考	年	月	日	時間	場所	ピッチ
17	男子2回戦	平成 28	7	31	14:15	陸上競技場	天然芝

チーム名

富山県立石動高等学校

(富山県)

試合	1 - 1
(前半)	1 - 1)
(後半)	0 - 0)
SO	1 - 3

チーム名

天理高等学校

(奈良県)

	先発	背番号	氏名	G	Y	R
1	✓	1 GK	荒谷 惇之介			
2	✓	2 C	長谷川 拓馬			
3	✓	3	折田 開都			
4	✓	4	米田 一輝			
5	✓	5	沼田 空			
6	✓	6	細川 由博			
7	✓	7	柴田 翔哉			
8	✓	8	坂田 理千翔			
9	✓	9	河邊 皓星			
10	✓	10	松 本樹貴			
11		11	沼田 玲温			
12		12	酒井 詳司			
13		13	濱木 良介			
14	✓	14	浦島 航大			
15		15	白樫 樹也			

	先発	背番号	氏名	G	Y	R
1	✓	1 GK	松田 歩			
2	✓	2 C	霧下 義貴			
3	✓	3	竹林 浩斗			
4	✓	4	森 紘之			
5	✓	5	高出 樹			
6		6	田村 亮			
7	✓	7	伊野 友祐			
8	✓	8	沖原 爽一郎			
9	✓	9	藤沢 颯人			
10		10	深見 泰雅			
11	✓	11	永吉 拳			
12		12	久保庭 昌太郎			
13		13	小島 歩			
14	✓	14	菅原 勇大			
15	✓	15	濱田 康平			

【戦評】

天理高等学校のセンターパスで開始された。白熱した試合展開の中、両者共にPCを連続取得するも互いのGKを中心とした堅い守備で得点にはつながらない。流れを変えたのは前半14分石動高等学校#15白樫がGKのクリアボールが宙に浮いたのをダイレクトで押し込み1-0とする。天理高等学校は激しい攻撃をみせ、パスワークで相手を崩しゴール前まで行くものの、石動高等学校GK荒谷が何度も好セーブをし、得点を許さない。しかし、天理高等学校は35分、#11永吉が最後の最後に押し込み1-1の同点となり、前半を折り返す。両者共譲らない展開となっている。

後半戦が開始された。前半戦の流れのまま後半戦を迎え、両者共お互いのサークル内で攻撃を仕掛けるが、互いに得点を許さない。給水タイムを終えてもなお、両者共スピードホッケーを繰り広げるが、GKも好セーブを繰り返し得点は1-1の同点のまま。70分最後天理高等学校はPCを取得するが、好セーブで守り抜き、決着はSO戦へと持ち込まれた。天理高等学校が先行でSO戦開始。1人目天理高等学校#8沖原、石動高等学校#5沼田が互いに決める。2人目は互いにGKが好セーブをし、シュートを外す。3人目天理高等学校#7伊野は冷静に決めるが、対する石動高等学校#3折田は惜しくもシュートを外す。4人目天理高等学校#11永吉も落ち着いてシュートを決めるが、石動高等学校はGKに阻まれ、結果3-1で天理高等学校が次へコマを進めた。